

松山市 地区住民アンケート（久谷）
～地域のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い～

市民の皆さまには、日ごろから『坂の上の雲』のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本市では、現在、『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想のサブセンターゾーンに位置付ける各地域の新たなビジョン「松山市地域振興構想」の策定を進めています。

サブセンターゾーンのまちづくりに対する市民の皆さまのお考えをお聴きし、これまでの取組を検証するとともに、今後の地域のまちづくりに生かすためにアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

令和 6 年 3 月
松 山 市



1. 郵送で回答される場合

- ・この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。
- ・お名前や住所は書かずに、4月10日（水）までにポストへ投かんしてください。

2. インターネットで回答される場合

- ・スマートフォンやタブレットで右に掲載している二次元コードを読み取り、ご回答ください。
- ・紙の調査票の記入・提出は不要です。重複回答を避けるため、お手数をおかけしますが、廃棄してください。

- ・この調査は、久谷地区にお住まいの18歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ございません。

- ・設問には、封筒のあて名のご本人がお答えください。

※ご本人が何らかの都合でお答えができない場合で、ご家族に18歳以上の方がいらっしゃる場合は、その方が代わりにお答えくださいますようお願いいたします。

- ・設問ごとの説明にしたがって、鉛筆やボールペンなどで、あてはまる番号に○印をつけてください。選択肢の中で、「その他」と回答された場合や自由記述の設問は、具体的な内容をご記入ください。

- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（お問い合わせ先）

松山市 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課

電話：089-948-6996（直通） FAX：089-934-1821

E-mail：sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp

問1 あなたの性別は。(選択は任意です)

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1. 18～19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60 歳代 7. 70 歳以上

問3 あなたの職業は。(○は1つ)

1. お勤め (会社員・公務員等) 2. 自営業 (農林水産業) 3. 自営業 (その他)
4. パート・アルバイトなど 5. 学生 6. 専業主婦・主夫
7. 無職 8. その他 ()

問4 あなたのお住まいの地域は。(○は1つ)

1. 荏原 2. 坂本

※地域がわからない場合は町名をお書きください。(記入例：二番町4丁目)

(町 丁目)

問5 あなたは今お住まいの地域に住んで通算何年になりますか。(○は1つ)

1. 1 年未満 2. 1 年以上 5 年未満 3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満 5. 20 年以上 30 年未満 6. 30 年以上

問6 あなたは今お住まいの地域に今後も住みたいですか。(○は1つ)

1. ずっと住みたい 2. どちらかといえば住みたい
3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない

問7 あなたは久谷地区にどのようなイメージをもっていますか。5段階の区分からあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

イメージ	ない ←————→ ある				
山や川など自然に囲まれた里山	1	2	3	4	5
米や野菜、果物などの農作物が豊か	1	2	3	4	5
お遍路さんにまつわるお寺や文化遺跡が多い	1	2	3	4	5
おせったい文化が根付いている	1	2	3	4	5
たぬき伝説など、伝説・伝承が多い	1	2	3	4	5

問8 久谷地区では、どのような取り組みを進めていけば良いと思いますか。
(最も重要だと思う取り組みに「◎を1つ」、良いと思う取り組みに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		地域の宝を知ってもらうための取り組み
		人が集まるイベントの開催
		こどもたちと住民との交流
		新しい人が移り住むための取り組み
		企業や店舗の誘致
		古民家や既存施設などの活用
		田や畑を守り、農業を継続するための取り組み
		海を守り、漁業を継続するための取り組み
		環境を守り、まちを美しくするための取り組み
		伝統行事を守り、伝える取り組み
		こどもたちが活動する場所の整備
		地域の安全・安心や防災活動
		交通手段や住民の足を確保する取り組み
		その他 ()

問9 「地域がにぎわう」とは、どのような状況だと思いますか。

(最も当てはまると思うものに「◎を1つ」、当てはまると思うものに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		こどもから高齢者まで多世代交流が生まれている
		神社や史跡など地域の資源を地域住民が守っている
		イベントが開催され、地域外から人が訪れている
		地域のお祭りや伝統行事に多くの地域住民が参加している
		飲食店などの新しいお店が出店されている
		地域外からの移住者が増えている
		こどもや親世代など、若い人が増えている
		地域で生まれ育った人が社会人になっても定住している
		地域のまちづくり活動が盛んである
		地域住民が気軽に集まれる場所があり、そこに多くの人が集まっている
		田んぼや畑、海、山、川などが荒れずに手入れされている
		その他 ()

問10 地域のまちづくりなどについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お名前や住所は書かずに、同封の返信用封筒に入れて、4月10日(水)までにポストへ投かんしてください。

松山市 地区住民アンケート（忽那諸島）
～地域のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い～

市民の皆さまには、日ごろから『坂の上の雲』のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本市では、現在、『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想のサブセンターゾーンに位置付ける各地域の新たなビジョン「松山市地域振興構想」の策定を進めています。

サブセンターゾーンのまちづくりに対する市民の皆さまのお考えをお聴きし、これまでの取組を検証するとともに、今後の地域のまちづくりに生かすためにアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

令和6年3月
松山市



1. 郵送で回答される場合

- ・この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。
- ・お名前や住所は書かずに、4月10日（水）までにポストへ投かんしてください。

2. インターネットで回答される場合

- ・スマートフォンやタブレットで右に掲載している二次元コードを読み取り、ご回答ください。
- ・紙の調査票の記入・提出は不要です。重複回答を避けるため、お手数をおかけしますが、廃棄してください。

- ・この調査は、興居島地域・中島地域にお住まいの18歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ございません。

- ・設問には、封筒のあて名のご本人がお答えください。

※ご本人が何らかの都合でお答えができない場合で、ご家族に18歳以上の方がいらっしゃる時は、その方が代わりにお答えくださいますようお願いいたします。

- ・設問ごとの説明にしたがって、鉛筆やボールペンなどで、あてはまる番号に○印をつけてください。選択肢の中で、「その他」と回答された場合や自由記述の設問は、具体的な内容をご記入ください。

- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（お問い合わせ先）

松山市 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課

電話：089-948-6996（直通） FAX：089-934-1821

E-mail：sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp

問1 あなたの性別は。(選択は任意です)

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1. 18～19歳 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳以上

問3 あなたの職業は。(○は1つ)

1. お勤め(会社員・公務員等) 2. 自営業(農林水産業) 3. 自営業(その他)
4. パート・アルバイトなど 5. 学生 6. 専業主婦・主夫
7. 無職 8. その他()

問4 あなたのお住まいの地域は。(○は1つ)

1. 興居島地域 2. 旧中島町地域

※地域がわからない場合は町名をお書きください。(記入例：中島大浦)

()

問5 あなたは今お住まいの地域に住んで通算何年になりますか。(○は1つ)

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上30年未満 6. 30年以上

問6 あなたは今お住まいの地域に今後も住みたいですか。(○は1つ)

1. ずっと住みたい 2. どちらかといえば住みたい
3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない

問7 あなたは忽那諸島にどのようなイメージをもっていますか。5段階の区分からあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

イメージ	ない ←————→ ある				
柑橘などの農産物、海産物が豊か	1	2	3	4	5
やっこ振りや船踊りなどの伝統や文化が伝承されている	1	2	3	4	5
瀬戸内の多島美など、海や山などの自然が豊か	1	2	3	4	5
市民や訪れた人の第二のふるさとになっている	1	2	3	4	5
移住者が増えてきている	1	2	3	4	5
お接待の文化が残っている	1	2	3	4	5

問8 忽那諸島では、平成24年3月に「愛ランド里島構想」を策定し、この構想に基づいて島びとや地域などと行政が協働し、島びとが活き活きと輝き、豊かな心で暮らせる笑顔あふれる里の島づくりに取り組んできました。この構想に掲げる以下の施策について、あなたの考える満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

基本政策1 産業が輝く笑顔あふれる里の島

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
① 活力のある農水産業の振興	・有望品目の導入支援策の実施などによる産地強化及び農家所得の向上 ・漁業集落への支援、魚礁施設の設置などによる漁家所得の向上、漁業世帯数の維持 など	0	1	2	3	4	5
② 地域資源を活かした産業の振興	・ほしふるテラス姫ヶ浜のリニューアルオープンのほか、民間主導の水上アスレチックといった、集客力のあるコンテンツの開催 ・全国の島々が集まるフェア「アイランダー」へ出展し、忽那諸島をPR など	0	1	2	3	4	5
③ 産業を担う人づくり	・地域おこし協力隊が任期満了後に島へ定着できるような就労支援 など	0	1	2	3	4	5

基本政策 2 環境が輝く笑顔あふれる里の島

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
④ 交通ネットワークの構築	・中島本島大浦吉木線の改良や、中島本島北部の市道新設整備 ・航路補助や島内バスへの補助による住民の交通ネットワークの維持 など	0	1	2	3	4	5
⑤ 安全・安心のまちづくり	・高潮対策や消防設備の更新による防災、減災の基盤整備 ・地域の自主防災組織への支援などによる地域の防災力の向上 ・防犯灯の完全 LED 化 など	0	1	2	3	4	5
⑥ 環境と調和したまちづくり	・グリーンスローモビリティの導入やソーラーカーパネルの設置など、エネルギーの地産地消の取組 ・自然観察など環境学習会の開催 など	0	1	2	3	4	5
⑦ 快適で人にやさしいまちづくり	・合併処理浄化槽への転換に対する補助など、生活排水対策を実施 ・水道施設の耐震化 など	0	1	2	3	4	5
⑧ 情報化社会に対応したまちづくり	・地域イントラネット基盤を活用し、島民へのブロードバンド環境の提供 ・公衆無線 LAN の整備 など	0	1	2	3	4	5

基本政策 3 地域が輝く笑顔あふれる里の島

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
⑨ 交流・連携のまちづくり	・婚活ツアーの実施 ・中島、興居島にお試し移住施設の整備 ・島の生活を体験できる愛ランド里島体験ツアーの実施 ・釣りや海洋性スポーツ等島ならではの体験の受け入れ態勢の整備 など	0	1	2	3	4	5

⑩ 島びとが主体となったまちづくり	・島の若手や地域おこし協力隊が島づくり人材養成大学への参加支援 ・まちづくり協議会や市民活動団体への助成など	0	1	2	3	4	5
⑪ 未利用施設を活用したまちづくり	・旧由良小学校跡地に体験滞在型交流施設「ハイムインゼルごごしま」の新設 ・未利用の教員住宅をお試し移住施設「神浦定住促進施設」へ整備 など ・旧中島東小学校跡地に子ども園を新設	0	1	2	3	4	5
⑫ 参画と協働による人権が尊重されるまちづくり	・人権問題の解決に向けた各種事業の実施など	0	1	2	3	4	5

基本政策 4 教育や文化が輝く笑顔あふれる里の島

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
⑬ 明日を担う人材の育成	・島民の通学通勤に係る船舶定期運賃の補助 ・中島中学校隣接地に寄宿舍（青潮寮）を新築 ・松山北高等学校中島分校の給食提供を開始など	0	1	2	3	4	5
⑭ 生涯現役で過ごすまちづくり	・中島総合文化センターを拠点に俳句をはじめとした文化活動を実施 など	0	1	2	3	4	5
⑮ 里島の歴史・文化を活かしたまちづくり	・地域の宝の保存などを目的とした解説板や案内標識の設置に対し、地域の宝みがきサポート事業補助金を交付 など	0	1	2	3	4	5
⑯ スポーツをととした活力あるまちづくり	・トライアスロン中島大会の開催 ・中島 B&G 海洋センターを運営し、海洋性スポーツの体験などを実施 など	0	1	2	3	4	5

基本政策 5 福祉が輝く笑顔あふれる里の島

方策名	主な取組	満足度					
		判断 できない	不 満	やや 不 満	普 通	やや 満 足	満 足
⑰ 健康づくりの推進と医療体制の維持確保	・ 民営化後の病院経営の安定化や離島診療所の施設の維持管理 ・ 離島診療連絡船や消防救急艇の運営 ・ 中島本島にヘリポートを整備 など	0	1	2	3	4	5
⑱ 未来を拓く子どもたちの育成	・ 通院や妊婦検診等にかかる船賃の一部助成 ・ 認定こども園での子育て相談体制の構築 など	0	1	2	3	4	5
⑲ 支え合う福祉のまちづくり	・ 買物支援による見守りや、ミニデイサービスの実施 ・ 障がい者及び安居島、釣島の 70 歳以上の高齢者に対し、航路利用料金の補助 など	0	1	2	3	4	5

問 9 忽那諸島では、どのような取り組みを進めていけば良いと思いますか。

(最も重要だと思う取り組みに「◎を1つ」、良いと思う取り組みに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		地域の宝を知ってもらうための取り組み
		人が集まるイベントの開催
		こどもたちと住民との交流
		新しい人が移り住むための取り組み
		企業や店舗の誘致
		古民家や既存施設などの活用
		畑を守り、農業を継続するための取り組み
		海を守り、漁業を継続するための取り組み
		環境を守り、まちを美しくするための取り組み
		伝統行事を守り、伝える取り組み
		こどもたちが活動する場所の整備
		地域の安全・安心や防災活動
		交通手段や住民の足を確保する取り組み
		その他 ()

問 1 0 「地域がにぎわう」とは、どのような状況だと思いますか。

(最も当てはまると思うものに「◎を1つ」、当てはまると思うものに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		こどもから高齢者まで多世代交流が生まれている
		神社や史跡など地域の資源を地域住民が守っている
		イベントが開催され、地域外から人が訪れている
		地域のお祭りや伝統行事に多くの地域住民が参加している
		飲食店などの新しいお店が出店されている
		地域外からの移住者が増えている
		こどもや親世代など、若い人が増えている
		地域で生まれ育った人が社会人になっても定住している
		地域のまちづくり活動が盛んである
		地域住民が気軽に集まれる場所があり、そこに多くの人が集まっている
		畑や海、山、川などが荒れずに手入れされている
		その他 ()

問 1 1 地域のまちづくりなどについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お名前や住所は書かずに、同封の返信用封筒に入れて、4月10日(水)までにポストへ投かんしてください。

松山市 地区住民アンケート（三津浜・高浜）
～地域のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い～

市民の皆さまには、日ごろから『坂の上の雲』のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本市では、現在、『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想のサブセンターゾーンに位置付ける各地域の新たなビジョン「松山市地域振興構想」の策定を進めています。

サブセンターゾーンのまちづくりに対する市民の皆さまのお考えをお聴きし、これまでの取組を検証するとともに、今後の地域のまちづくりに生かすためにアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

令和6年3月
松山市



1. 郵送で回答される場合

- ・この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。
- ・お名前や住所は書かずに、4月10日（水）までにポストへ投かんしてください。

2. インターネットで回答される場合

- ・スマートフォンやタブレットで右に掲載している二次元コードを読み取り、ご回答ください。
- ・紙の調査票の記入・提出は不要です。重複回答を避けるため、お手数をおかけしますが、廃棄してください。

・この調査は、三津浜・高浜地区にお住まいの18歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ございません。

・設問には、封筒のあて名のご本人がお答えください。

※ご本人が何らかの都合でお答えができない場合で、ご家族に18歳以上の方がいらっしゃる時は、その方が代わりにお答えくださいますようお願いいたします。

・設問ごとの説明にしたがって、鉛筆やボールペンなどで、あてはまる番号に○印をつけてください。選択肢の中で、「その他」と回答された場合や自由記述の設問は、具体的な内容をご記入ください。

・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（お問い合わせ先）

松山市 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課

電話：089-948-6996（直通） FAX：089-934-1821

E-mail：sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

1. 18～19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60 歳代 7. 70 歳以上

1. お勤め（会社員・公務員等） 2. 自営業（農林水産業） 3. 自営業（その他）
4. パート・アルバイトなど 5. 学生 6. 専業主婦・主夫
7. 無職 8. その他（ ）

1. 三津浜 2. 高浜

(町 丁目)

1. 1 年未滿 2. 1 年以上 5 年未滿 3. 5 年以上 1 0 年未滿

4. 1 0 年以上 2 0 年未滿 5. 2 0 年以上 3 0 年未滿 6. 3 0 年以上

1. ずっと住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住み続けたくない
5. 住み続けたくない

問7 あなたは三津浜・高浜地域にどのようなイメージをもっていますか。5段階の区分からあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

イメージ	ない ←————→ ある				
三津浜焼きなど地域固有の食文化が残る	1	2	3	4	5
瀬戸内の魚介が水揚げされる漁業のまち	1	2	3	4	5
おしゃれなお店などが増えてきている	1	2	3	4	5
近代的建築物や町家等の風情ある町並みが残る	1	2	3	4	5
記念碑や句碑など歴史文化を感じるものが多い	1	2	3	4	5

問8 三津浜地区では、平成26年3月に「三津浜地区活性化計画」を策定し、これまで三津浜地区の地域住民や民間によるまちづくりへの機運を高めるとともに、三津浜地区のにぎわいの創出や交流人口の拡大を図る取組を行ってきました。この計画に掲げる以下の施策について、あなたの考える満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

活性化方針1 地域資源を活かし、住民自らが活動できる環境づくりに取り組みます

方策名	主な取組	満足度					
		判断 できない	不満	やや 不満	普通	やや 満足	満足
方策1 町家バンクの推進と運営支援	・三津浜にぎわい創出事務所「三津ハマル」の創設 ・「町家バンク」の管理運営を行い、空き家・空き店舗の所有者と借り手を98件マッチングし、76件の新規出店につながった(R5.3.31現在) など	0	1	2	3	4	5
方策2 民間主導の景観まちづくりに対する支援	・松山市美しい街並みと賑わい創出事業補助金を創設し、民間による景観整備賑わい創出施設整備に対しての補助(19件の物件を整備) ・三津浜地区景観計画区域を策定 など	0	1	2	3	4	5
方策3 にぎわい創出イベント事業の支援	・松山市三津浜にぎわい創出事業補助金を創設し、三津浜地区の活性化に寄与する活動を行う団体に対して事業費の一部の補助を行い、12件の事業を支援した など	0	1	2	3	4	5

活性化方針2 外から「行ってみたい」「住んでみたい」と思わせる「魅力」づくりに取り組みます

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
方策4 三津浜食文化のブランド化の推進	・「三津浜焼き」のブランド化 ・ご当地こなもんサミットを計7回開催し、累計114,600人が来場するなど、地区の認知度向上、誘客促進につながった など	0	1	2	3	4	5
方策5 地域のまちづくりと一体となった戦略的な誘客施設の検討	・地区内の空き家、空き店舗を有効活用し、チャレンジショップやシェアショップ(みつのほ・みつのわ)を開設など ・ローカル5Gを整備した商店街周辺に高速フリーWi-Fiの設置 など	0	1	2	3	4	5
方策6 港周辺の憩いの場づくりの検討	・愛媛県主催の「松山港ウォーターフロントあり方勉強会」へ参加するなど、関係機関等との協議	0	1	2	3	4	5

活性化方針3 多様な「住民」が活躍できる体制づくりに取り組みます

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
方策7 中間支援組織の構築支援	・古民家や空き家活用を促進する中間支援組織の構築を目指し、民間事業者との協議や支援を実施	0	1	2	3	4	5
方策8 三津浜地区プロモーション活動の推進	・三津浜の地域資源を使った動画作成 ・Web上に動画を公開し、アクセス分析の実施(再生回数 約53万回) ・まちづくり協議会と連携し、三津フォトコンテストへの支援など、地区内への誘客に向けた取組を実施 など	0	1	2	3	4	5

問9 三津浜・高浜地域では、どのような取り組みを進めていけば良いと思いますか。
 (最も重要だと思う取り組みに「◎を1つ」、良いと思う取り組みに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		地域の宝を知ってもらうための取り組み
		人が集まるイベントの開催
		こどもたちと住民との交流
		新しい人が移り住むための取り組み
		企業や店舗の誘致
		古民家や既存施設などの活用
		田や畑を守り、農業を継続するための取り組み
		海を守り、漁業を継続するための取り組み
		環境を守り、まちを美しくするための取り組み
		伝統行事を守り、伝える取り組み
		こどもたちが活動する場所の整備
		地域の安全・安心や防災活動
		交通手段や住民の足を確保する取り組み
		その他 ()

問10 「地域がにぎわう」とは、どのような状況だと思いますか。
 (最も当てはまると思うものに「◎を1つ」、当てはまると思うものに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		こどもから高齢者まで多世代交流が生まれている
		神社や史跡など地域の資源を地域住民が守っている
		イベントが開催され、地域外から人が訪れている
		地域のお祭りや伝統行事に多くの地域住民が参加している
		飲食店などの新しいお店が出店されている
		地域外からの移住者が増えている
		こどもや親世代など、若い人が増えている
		地域で生まれ育った人が社会人になっても定住している
		地域のまちづくり活動が盛んである
		地域住民が気軽に集まれる場所があり、そこに多くの人が集まっている
		田んぼや畑、海、山、川などが荒れずに手入れされている
		その他 ()

問 1 1 地域のまちづくりなどについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お名前や住所は書かずに、同封の返信用封筒に入れて、4月10日(水)までにポストへ投かんしてください。

松山市 地区住民アンケート（風早）
～地域のまちづくりに関するアンケートへのご協力をお願い～

市民の皆さまには、日ごろから『坂の上の雲』のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本市では、現在、『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想のサブセンターゾーンに位置付ける各地域の新たなビジョン「松山市地域振興構想」の策定を進めています。

サブセンターゾーンのまちづくりに対する市民の皆さまのお考えをお聴きし、これまでの取組を検証するとともに、今後の地域のまちづくりに生かすためにアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

令和6年3月
松山市



1. 郵送で回答される場合

- ・この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。
- ・お名前や住所は書かずに、4月10日（水）までにポストへ投かんしてください。

2. インターネットで回答される場合

- ・スマートフォンやタブレットで右に掲載している二次元コードを読み取り、ご回答ください。
- ・紙の調査票の記入・提出は不要です。重複回答を避けるため、お手数をおかけしますが、廃棄してください。

- ・この調査は、風早地域にお住まいの18歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ございません。

- ・設問には、封筒のあて名のご本人がお答えください。

※ご本人が何らかの都合でお答えができない場合で、ご家族に18歳以上の方がいらっしゃる場合は、その方が代わりにお答えくださいますようお願いいたします。

- ・設問ごとの説明にしたがって、鉛筆やボールペンなどで、あてはまる番号に○印をつけてください。選択肢の中で、「その他」と回答された場合や自由記述の設問は、具体的な内容をご記入ください。

- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（お問い合わせ先）

松山市 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課

電話：089-948-6996（直通） FAX：089-934-1821

E-mail：sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp

問1 あなたの性別は。(選択は任意です)

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1. 18～19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60 歳代 7. 70 歳以上

問3 あなたの職業は。(○は1つ)

1. お勤め(会社員・公務員等) 2. 自営業(農林水産業) 3. 自営業(その他)
4. パート・アルバイトなど 5. 学生 6. 専業主婦・主夫
7. 無職 8. その他()

問4 あなたのお住まいの地域は。(○は1つ)

1. 浅海 2. 立岩 3. 難波 4. 正岡
5. 北条 6. 河野 7. 栗井

※地域がわからない場合は町名をお書きください。(記入例：二番町4丁目)

(町 丁目)

問5 あなたは今お住まいの地域に住んで通算何年になりますか。(○は1つ)

1. 1 年未満 2. 1 年以上 5 年未満 3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満 5. 20 年以上 30 年未満 6. 30 年以上

問6 あなたは今お住まいの地域に今後も住みたいですか。(○は1つ)

1. ずっと住みたい 2. どちらかといえば住みたい
3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない

問7 あなたは風早地域にどのようなイメージをもっていますか。5段階の区分からあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

イメージ	ない ←————→ ある				
海と山など自然が豊か	1	2	3	4	5
公園やスポーツセンターなど、こどもの遊び場や公共施設がそろっている	1	2	3	4	5
秋祭りや櫛練りなど伝統行事が伝承されている	1	2	3	4	5
昭和のにぎわいが残るレトロなまち	1	2	3	4	5
河野氏ゆかりの地で、史跡や文化が残っている	1	2	3	4	5
7地区それぞれの魅力があつまったまち	1	2	3	4	5

問8 風早地域では、平成25年3月に「風早レトロタウン構想」を策定し、～昭和の賑わいをもとめて～をテーマに、この構想に基づいて地域住民や関係団体、行政が協働し、地域全体の持続的な発展を目的に北条地域の振興に取り組んできました。この構想に掲げる以下の施策について、あなたの考える満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

中核エリアー鹿島の活性化

方策名	主な取組	満足度					
		判断 できない	不 満	やや 不 満	普 通	やや 満 足	満 足
資源活用	・周遊船「愛の航路」の運行 ・ワンダーランド河野氏まつりでのPR ・北条鹿島博物展示館（かしまーる）のリニューアルオープン など	0	1	2	3	4	5
環境整備	・新鹿園建設による野生鹿の対策 ・フリーWi-Fiの設置やトイレの洋式化 ・登山道の清掃や維持管理の実施 など	0	1	2	3	4	5
情報発信	・鹿島をPRするパンフレットの発行 ・鹿島を題材とした15分番組の作成及びYouTubeへのアップロード など	0	1	2	3	4	5
交流促進	・鹿島の櫛練りや大しめ縄の張替など、鹿島の伝統行事を広範囲にPRし、来島者を誘致 ・遠足の誘致、リヤカーの購入などキャンプ利用の促進 など	0	1	2	3	4	5
協働推進	・H25年設立の風早活性化協議会が、関係団体と連携しながら各種取組を実施 ・R5年に風早活性化協議会を再編成し、風早まちづくりネットワークを設立	0	1	2	3	4	5

中核エリアー駅前通りの活性化

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
資源活用	・各種イベント等への出店、情報誌への掲載などによる北条鯛めしの PR ・土曜夜市の開催など、JR 伊予北条駅前周辺のにぎわいづくり など	0	1	2	3	4	5
環境整備	・北条をイメージするロゴの作成 ・JR 伊予北条駅前から鹿島までの道路に花を設置 ・駅前観光案内看板の更新 など	0	1	2	3	4	5
情報発信	・駅前周辺を PR するパンフレットの作成 ・テレビ局や新聞社への積極的な情報提供による取材の促進 など	0	1	2	3	4	5
交流促進	・風早にぎわいレトロまつりの開催 (H30 年までは駅前通りで開催) ・商店街活性化事業への補助 ・風楽里の運営 など	0	1	2	3	4	5
協働推進	・H25 年設立の風早活性化協議会が、関係団体と連携しながら各種取組を実施 ・R5 年に風早活性化協議会を再編成し、風早まちづくりネットワークを設立	0	1	2	3	4	5

広域エリアー地域課題の解決による活性化

方策名	主な取組	満足度					
		判断できない	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
資源活用	・ワンダーランド河野氏まつりや講演会などによる河野氏の顕彰 ・道の駅ふわりで地場産品の展示や販売 ・三輪田米山や小林一茶などのゆかりのある資源を活用した魅力発信 など	0	1	2	3	4	5

環境整備	・道路環境の整備や地域防災力の向上などによる生活しやすい居住環境づくり ・高縄山の散策道や広場の維持管理 ・リフレッシュパークに野球場２面などを整備 ・波妻の鼻わくわくランドの整備 など	0	1	2	3	4	5
情報発信	・鹿島や高縄山などを掲載したトレッキングマップの制作 ・北条地域に関する 15 分番組の作成及び YouTube へのアップロード など	0	1	2	3	4	5
交流促進	・北条地域で開催されるスポーツイベントや文化芸術活動に対して風早活性化事業補助金を支出して支援 ・まち歩きツアーの実施 など	0	1	2	3	4	5
協働推進	・H25 年設立の風早活性化協議会が、関係団体と連携しながら各種取組を実施 ・R5 年に風早活性化協議会を再編成し、風早まちづくりネットワークを設立	0	1	2	3	4	5

問 9 風早地域では、どのような取り組みを進めていけば良いと思いますか。

(最も重要だと思う取り組みに「◎を１つ」、良いと思う取り組みに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		地域の宝を知ってもらうための取り組み
		人が集まるイベントの開催
		こどもたちと住民との交流
		新しい人が移り住むための取り組み
		企業や店舗の誘致
		古民家や既存施設などの活用
		田や畑を守り、農業を継続するための取り組み
		海を守り、漁業を継続するための取り組み
		環境を守り、まちを美しくするための取り組み
		伝統行事を守り、伝える取り組み
		こどもたちが活動する場所の整備
		地域の安全・安心や防災活動
		交通手段や住民の足を確保する取り組み
		その他 ()

問 1 0 「地域がにぎわう」とは、どのような状況だと思いますか。

(最も当てはまると思うものに「◎を1つ」、当てはまると思うものに「○をいくつでも」)

◎ (1つ)	○ (いくつでも)	内容
		こどもから高齢者まで多世代交流が生まれている
		神社や史跡など地域の資源を地域住民が守っている
		イベントが開催され、地域外から人が訪れている
		地域のお祭りや伝統行事に多くの地域住民が参加している
		飲食店などの新しいお店が出店されている
		地域外からの移住者が増えている
		こどもや親世代など、若い人が増えている
		地域で生まれ育った人が社会人になっても定住している
		地域のまちづくり活動が盛んである
		地域住民が気軽に集まれる場所があり、そこに多くの人が集まっている
		田んぼや畑、海、山、川などが荒れずに手入れされている
		その他 ()

問 1 1 地域のまちづくりなどについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お名前や住所は書かずに、同封の返信用封筒に入れて、4月10日(水)までにポストへ投かんしてください。